

様式第10号その8（別表関係）

脱炭素先行地域づくり事業費補助金実績報告書・個票

【高効率換気空調設備、高効率照明機器、高効率給湯器、コージェネレーション等】

法人（名称・代表者の職・氏名）

個人（氏名）

（申請者） 氏名・名称

設置場所	小田原市	
建物又は店舗の名称等		
事業着手日 ※契約日（受注日）又は着工日 のいずれか早い方	年	月 日
事業完了日 ※引渡日（工事完了日）又は 支払日のいずれか遅い方	年	月 日
契約形態	自己所有	・ リース
補助対象施設の民生部門該 当有無	有	・ 無
高 効 率 換 気 空 調 設 備	設置費用総額（税込）	円
	設置費用総額（税抜）	円
	補助対象事業費（税抜） (A1)	円
	補助金実績額 (A1) × 2/3 = (B1)	千円 (千円未満切捨て)
照高 明効 機率	設置費用総額（税込）	円

	設置費用総額（税抜）	円
	補助対象事業費（税抜） (A2)	円
	補助金実績額 (A2) × 2/3 = (B2)	千円 (千円未満切捨て)
高効率給湯器	設置費用総額（税込）	円
	設置費用総額（税抜）	円
	補助対象事業費（税抜） (A3)	円
	補助金実績額 (A3) × 2/3 = (B3)	千円 (千円未満切捨て)
コージェネレーション等	設置費用総額（税込）	円
	設置費用総額（税抜）	円
	補助対象事業費（税抜） (A4)	円
	補助金実績額 (A4) × 2/3 = (B4)	千円(千円未満切捨て)
補助金実績額合計 (=B1～B4の計)		千円
(以下は契約形態がリース契約であるときのみ記載)		
補助金充当前のリース料等の総額(税抜) (C)		円

補助金充当後のリース料等の総額(税抜)(D)	円
差額(C)-(D)	円

【チェックリスト】

(高効率換気空調設備、高効率照明機器、高効率給湯器、コージェネレーション等)

<input type="checkbox"/>	民生部門の電力需要家において、設備の稼働に伴い、電力を使用する場合は、当該設備における想定年間消費電力量をまかなうことができる再エネ発電設備と接続するものであること。ただし、再エネ発電設備が設置できない場合、又は想定年間消費電力量に対して設備容量が不足する場合については、その不足分について再エネ電力証書（グリーン電力証書及び再エネ電力由来Jクレジット又はいずれか一方）の購入又は再エネ電力メニューからの調達を行っても可とする。
高効率空調機器	
<input type="checkbox"/>	従来の空調機器等に対して省CO2効果が得られるものであること。
高機能換気設備	
<input type="checkbox"/>	平時に活用するものであること。
<input type="checkbox"/>	全熱交換器（JIS B 8628に規定されるもの）であること。
<input type="checkbox"/>	必要換気量（1人あたり毎時30m ³ 以上※）を確保すること。 ※建築物の構造上、一人あたり毎時30m ³ を満たすことが難しい場合は、当該建築物に合致する最大の換気量で設計すること。「換気の悪い密閉空間」を改善するための方法や、必要換気量については、「商業施設等における「換気の悪い密閉空間」を改善するための換気について」令和2年3月30日厚生労働省「商業施設等における「換気の悪い密閉空間」を改善するための換気について」を確認すること。
<input type="checkbox"/>	熱交換率40%以上（JIS B 8639で規定）であること。
高効率照明機器	
<input type="checkbox"/>	調光制御機能を有するLEDに限る。（ただし、再エネ一体型屋外LED照明の場合はこの限りではない。）
高効率給湯機器	
<input type="checkbox"/>	従来の給湯機器等に対して省CO2効果が得られるもの。
コージェネレーションシステム	
<input type="checkbox"/>	都市ガス、天然ガス、LPG、バイオガス等を燃料とし、エンジン、タービン等により発電するとともに、熱交換を行う機能を有する熱電併給型動力発生装置又は燃料電池であること。